

事務事業評価票

所管部長等名	市民協働部長 坂本 正治
所管課・係名	防災安全課 交通安全防災係
課長名	東坂 幸

評価対象年度	平成23年度
--------	--------

(Plan) 事務事業の計画

事務事業名	防犯灯設置費補助金	「主なる事業の執行状況調」における件名又は事業名	防犯灯設置補助金	
会計区分	一般会計			
予算の事業名	防犯灯設置費補助金			
事業コード(大-中-小)	52	14	01	
施策の体系 (八代市総合計画の実施計画における位置づけ)	基本目標(章)	第3章 安全で快適に暮らせるまち		
	施策の大綱(節)【政策】	②安全で安心のまちづくり		
	施策の展開(項)【施策】	④防犯の推進と安全な消費生活の確保		
	具体的な施策と内容	(1)防犯対策の推進		
根拠法令、要綱等	八代市防犯灯設置補助金交付要綱			
実施手法 (該当欄を●)	<input checked="" type="radio"/> 全部直営 <input type="radio"/> 一部委託 <input type="radio"/> 全部委託 <input type="radio"/> その他( )	法令による実施義務 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 義務である <input checked="" type="radio"/> 義務ではない	
事業期間	開始年度	合併前	終了年度	未定

(Do) 事務事業の実施

事務事業の概要	目的	対象(誰・何を)	成果目標(どのような効果をもたらしたいのか)
	内容 (手段、手法等)	町内会が設置する防犯灯の費用の全部または一部を補助する。	防犯灯設置により暗闇を解消し、犯罪のない安全で安心なまちづくりを推進する。
事業開始時点からこれまでの状況変化等	町内会が設置する防犯灯の費用の全部または一部を補助する。 (補助の内容)1. 新規 <ul style="list-style-type: none"> <li>●鋼管柱へ設置 76,600円</li> <li>●電柱へ設置 21,600円</li> <li>※LED灯は11,700円追加</li> </ul> 2. 危険箇所 <ul style="list-style-type: none"> <li>●鋼管柱新設・器具取替 82,800円</li> <li>●電柱等移設・器具取替 27,800円</li> <li>●鋼管柱新設・器具再利用 75,900円</li> <li>●電柱等移設・器具再利用 20,900円</li> </ul> 平成18年に防犯灯の取替作業をしていた市政協力員が転倒し、死亡した事故があり、その後、木柱の防犯灯を優先して取り替えるよう、予算を確保しているが、ここ数年、町内のニーズが増え、要望の半分ほどの件数しか補助できていない。		

コスト・成果指標の推移

		単位	22年度決算	23年度決算	24年度予算	25年度見込	26年度見込	27年度見込	
コスト	総事業費	千円	8,641	7,917	5,800	6,800	6,800	6,800	
	事業費(直接経費)	千円	5,841	5,117	3,000	4,000	4,000	4,000	
	財源内訳	国・県支出金	千円		2,300				
		使用料・手数料	千円						
		市債	千円						
		その他( )	千円						
	一般財源	千円	5,841	2,817	3,000	4,000	4,000	4,000	
概算人件費(正規職員)	千円	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800		
正規職員	従事者数	人	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	0.40	
	臨時職員等従事者数	人							

(もたらそうとする効果の数値化)	指標名	指標設定の考え方	単位	22年度実績	23年度実績	24年度見込	25年度計画	26年度計画	27年度計画
	①	設置数	新設防犯灯の設置数	箇所 (うち新設)	138 (74)	138 (99)	77 (52)	100 (75) ※	100 (75) ※
②									

(記述欄)※数値化できない場合  
 ※H25年度以降の設置数について  
 平成24年度については、予算内に納めるため、現地確認のうえ緊急性の高いものを優先して補助対象とした。H25年度以降はH24年度に設置できなかった町内、LED防犯灯の設置について要望が出ると思われるので、設置数、事業費ともに増加すると見込んだ。

**(Check) 事務事業の自己評価**

事業実施の 妥当性	①	【計画上の位置付け】 事業の目的が上位政策・施策に結びつきますか	A 結びつく B 一部結びつく C 結びつかない	A A A A A B B B	(現状分析等) 犯罪を防止するためには、犯行の機会を与えない、犯罪を起こさない環境を整備することが最も重要である。町内会からの防犯灯設置の要望は、毎年、多数寄せられており、防犯灯の役割は、ますます重要視されている。したがって、「地域の安全は地域で守る」という認識のもとに町内会からの要望等をもとに防犯灯を整備することは重要であるとする。
	②	【市民ニーズ等の状況】 市民ニーズや社会状況の変化により、事業の役割が薄れていませんか	A 薄れていない B 少し薄れている C 薄れている		
	③	【市が関与する必要性】 市が事業主体であることは妥当ですか(国・県・民間と競合していませんか)	A 妥当である B あまり妥当でない C 妥当でない		
活動内容の 有効性	①	【事業の達成状況】 成果目標の達成状況は順調に推移していますか	A 順調である B あまり順調ではない C 順調ではない	A	(現状分析等) 町内会から設置にかかる費用の他に維持管理費(現在は町内会負担)についても補助して欲しいとの要望が出ている。今後は交付金として住民自治組織へ交付することが予算増の抑制及び町内会の使い勝手の良さからも望ましいのではないかと考える。
	②	【事業内容の見直し】 成果を向上させるため、事業内容を見直す余地はありますか	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	B	
実施方法の 効率性	①	【民間委託等】 民間委託、指定管理者制度の導入などにより、成果を下げずにコストを削減することは可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	B	(現状分析等) 人件費については、要望調査から補助金の交付まで、前年度末から年度をまたぎ長期間の事務となるが、事務処理そのものは臨時職員が行うことは可能と考える。
	②	【他事業との統合・連携】 目的や形態が類似・関連する事業との統合・連携によりコストの削減は可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	B	
	③	【人件費の見直し】 非常勤職員等による対応その他の方法により、人件費の削減は可能ですか	A できない B 検討の余地あり C 可能である	B	
	④	【受益者負担の適正化】 受益者負担に見直しの余地はありますか(引上げ・引下げ・新たな負担・廃止)	A 見直しの余地はない B 検討の余地あり C 見直すべき	B	

**(Action) 事務事業の方向性と改革改善**

今後の方向性 (該当欄を●)	<input type="radio"/> 不要(廃止) <input type="radio"/> 民間実施 <input type="radio"/> 市による(民間委託の拡大・市民等との協働等) <input type="radio"/> 市による実施(要改善) <input checked="" type="radio"/> 市による実施(現行どおり) <input type="radio"/> 市による実施(規模拡充)	(今後の方向性の理由)  <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成22年度の事業仕分けでの対応方針のとおりとした</li> <li>・事業仕分けでも、市民生活の安全確保の必要性について多く意見があり、本事業の重要性を再確認した</li> <li>・交付金とすることで、手続きの簡素化を図ることができる</li> </ul>																					
改革改善内容	<p align="center"><b>今後の改革改善の取組と、もたらそうとする効果</b></p> 住民自治組織へ「交付金」として支出することで、防犯灯の設置を地元住民が責任ある立場で決定することができる。そのため、防犯灯の効率的な設置につながると思われる。	<p align="center"><b>改革改善による期待成果</b></p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td align="center">○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上		○		維持				低下			
		コスト																					
		削減	維持	増加																			
成果	向上		○																				
	維持																						
	低下																						

外部評価の実施	有：外部評価(市民事業仕分け)	実施年度	平成22年度
---------	-----------------	------	--------

決算審査特別委員会における意見等	(委員からの意見等)
------------------	------------